

平成 19 年度「学生意識調査」集計結果

県立広島大学総合教育センター

県立広島大学総合教育センターでは、学生支援策の改善の参考資料として、学生の学習環境、学生生活に対する意識や生活実態を把握するため、「学生意識調査」を実施したので、その概要を報告する。

対象：2年生（2006年度入学生）・3年生（2005年度入学生）

実施方法：新学期オリエンテーション時（4月6日および4月10日）にチューターより配付し、記入・回収を行った。

回収率一覧

学部	学科	2年生			3年生		
		回収数	在学者数	回収率	回収数	在学者数	回収率
人間文化学部	国際文化学科	62	88	70.5%	38	93	40.9%
	健康科学科	35	36	97.2%	35	36	97.2%
経営情報学部	経営学科	54	62	87.1%	50	68	73.5%
	経営情報学科	34	42	81.0%	41	47	87.2%
生命環境学部	生命科学科	101	111	91.0%	96	109	88.1%
	環境科学科	47	54	87.0%	42	61	68.9%
保健福祉学部	看護学科	59	61	96.7%	63	63	100.0%
	理学療法学科	24	33	72.7%	28	29	96.6%
	作業療法学科	31	31	100.0%	29	30	96.7%
	コミュニケーション障害学科	23	30	76.7%	30	31	96.8%
	人間福祉学科	39	40	97.5%	37	41	90.2%
全学		509	588	86.6%	483	608	79.4%

以下、学年別・項目別に回答率を示す。単位は%。ただし、回答者数欄は実数。

2年生(2006年度入学生)

Q1:出身地はどちらですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 広島県	83.9	62.9	88.9	85.3	37.6	46.8	76.3	58.3	51.6	34.8	69.2	63.1
2. 広島県以外の都道府県, 国	16.1	37.1	11.1	14.7	62.4	53.2	23.7	41.7	48.4	65.2	30.8	36.9
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

Q2:住まいの形態についてお聞きます

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 自宅(家族と同居)	82.3	51.4	72.2	61.8	4.0	8.5	45.8	16.7	19.4	13.0	38.5	37.7
2. 兄弟, 姉妹, 親戚, 知人宅	3.2	2.9	1.9	2.9	—	—	1.7	—	—	—	2.6	1.4
3. アパート・マンション	14.5	45.7	25.9	35.3	85.1	83.0	52.5	83.3	80.6	87.0	59.0	58.0
4. その他	—	—	—	—	10.9	8.5	—	—	—	—	—	2.9
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

Q3:通学の片道所要時間

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 15分未満	14.5	45.7	29.6	38.2	43.6	40.4	52.5	79.2	74.2	82.6	56.4	45.4
2. 15分以上30分未満	11.3	5.7	11.1	11.8	50.5	53.2	3.4	8.3	9.7	4.3	5.1	20.6
3. 30分以上60分未満	22.6	11.4	20.4	8.8	5.0	6.4	18.6	4.2	3.2	4.3	2.6	10.8
4. 60分以上	51.6	37.1	38.9	41.2	1.0	—	25.4	8.3	12.9	8.7	35.9	23.2
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

Q4:主な通学の手段

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 徒歩のみ	8.1	—	—	2.9	8.9	10.6	18.6	45.8	35.5	39.1	12.8	13.2
2. 自転車	24.2	54.3	37.0	47.1	1.0	4.3	30.5	25.0	41.9	47.8	41.0	26.9
3. バス・電車等の公共交通機関	61.3	34.3	48.1	38.2	54.5	48.9	40.7	8.3	12.9	13.0	35.9	42.0
4. 原付自転車・自動二輪	6.5	11.4	13.0	2.9	9.9	14.9	5.1	16.7	9.7	—	12.8	9.4
5. その他	—	2.9	1.9	8.8	25.7	21.3	5.1	4.2	3.2	—	2.6	9.2
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

* 複数回答 健康1・作業1・人間2

Q5:あなたの学費(生活費を含む)は主に何によっていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 家族から	79.0	65.7	70.4	73.5	58.4	72.3	57.6	70.8	71.0	82.6	59.0	67.4
2. 奨学金	21.0	31.4	27.8	23.5	44.6	23.4	37.3	20.8	32.3	17.4	30.8	30.6
3. アルバイト	—	2.9	1.9	—	2.0	6.4	3.4	4.2	—	—	7.7	2.6
4. その他	—	—	—	2.9	—	2.1	1.7	4.2	—	—	2.6	1.0
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

* 複数回答 生命5・環境2・作業1

Q6:アルバイトの実施状況

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 定期的に毎月	69.4	74.3	77.8	64.7	49.5	48.9	71.2	79.2	64.5	43.5	76.9	64.2
2. 不定期的に毎月	11.3	11.4	5.6	5.9	16.8	6.4	13.6	8.3	3.2	17.4	17.9	11.4
3. 必要に応じて短期間	11.3	2.9	11.1	17.6	17.8	17.0	6.8	4.2	3.2	8.7	—	10.6
4. 休業期間中にのみ	3.2	—	1.9	5.9	5.9	4.3	5.1	8.3	6.5	8.7	2.6	4.5
5. しなかった	4.8	11.4	3.7	5.9	9.9	23.4	3.4	—	22.6	21.7	2.6	9.2
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

Q7:〈アルバイトをした人へ〉アルバイトで得た収入は主に何に充てましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 生活費	6.8	16.1	15.4	28.1	51.6	63.9	24.6	25.0	20.8	33.3	26.3	29.7
2. 勉学費用	5.1	3.2	5.8	3.1	2.2	—	3.5	—	8.3	5.6	2.6	3.5
3. 旅行・趣味等の遊興費	76.3	74.2	67.3	56.3	37.4	27.8	61.4	58.3	62.5	50.0	65.8	56.9
4. その他	11.9	6.5	11.5	12.5	9.9	8.3	10.5	16.7	12.5	11.1	7.9	10.6
回答者数	59	31	52	32	91	36	57	24	24	18	38	462

* 複数回答 生命1・作業1・人間1

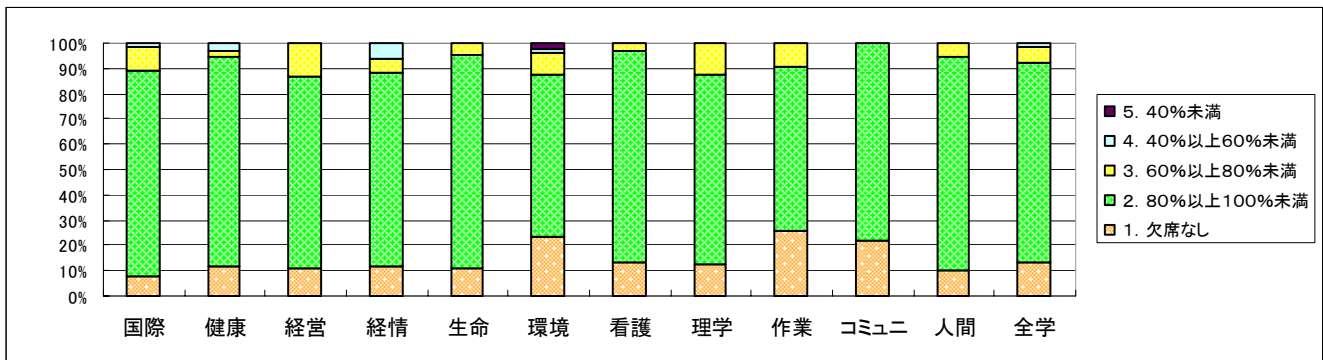
【生活の状況】

出身地別の割合は、ごく大まかにいうと、県内者6：県外者4であり、自宅からの通学は、37.7%である（昨年度と大きな数値の変動は

ない)。広島キャンパスでは、県内者が多く、庄原キャンパスでは県外者が多い傾向があり、それは住まいの形態や通学時間に反映している。通学手段は、自転車と公共交通機関が中心であるが、庄原キャンパスでは自転車通学は極端に少なく、ほとんどが公共交通機関とその他（スクールバス）の利用である。アルバイトは9割の学生が何らかの形で経験している。収入の主な用途は、広島・三原キャンパスが遊興費、庄原キャンパスが生活費である（昨年度は3キャンパスとも遊興費の数値が最も高かった）。

Q8: 受講科目全体の平均で、授業にどの程度出席しましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 欠席なし	8.1	11.4	11.1	11.8	10.9	23.4	13.6	12.5	25.8	21.7	10.3	13.6
2. 80%以上100%未満	80.6	82.9	75.9	76.5	84.2	63.8	83.1	75.0	64.5	78.3	84.6	78.4
3. 60%以上80%未満	9.7	2.9	13.0	5.9	5.0	8.5	3.4	12.5	9.7	—	5.1	6.9
4. 40%以上60%未満	1.6	2.9	—	5.9	—	2.1	—	—	—	—	—	1.0
5. 40%未満	—	—	—	—	—	2.1	—	—	—	—	—	0.2
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509



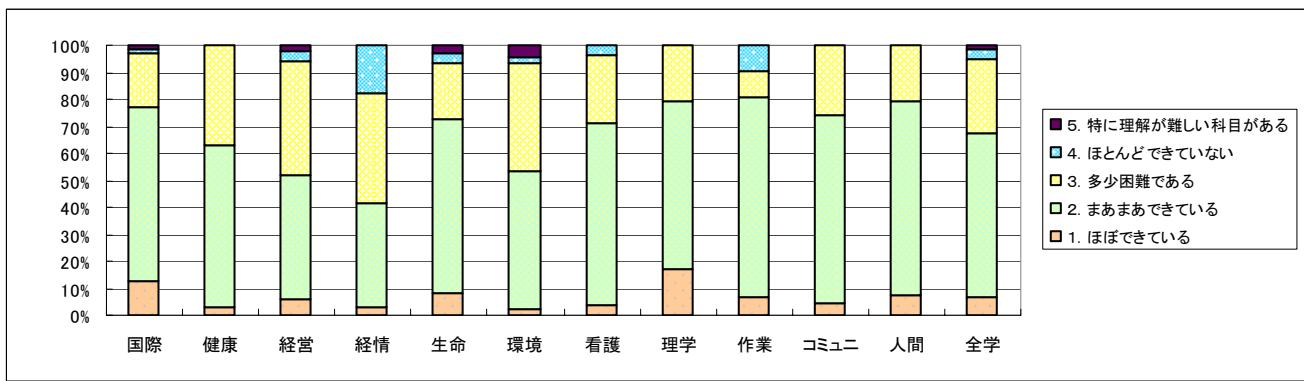
Q9: カリキュラムや時間割についてどう感じていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 特に不満はない	38.7	58.8	27.8	23.5	61.4	57.4	52.5	91.7	61.3	87.0	56.4	53.2
2. 履修したい科目が選択できない	33.9	17.7	24.1	35.3	14.9	23.4	16.9	8.3	19.4	8.7	12.8	20.3
3. カリキュラム編成が非系統的	9.7	5.9	18.5	8.8	15.8	8.5	10.2	—	3.2	—	15.4	10.6
4. 何を履修すればよいかわ不明	12.9	2.9	20.4	14.7	5.0	6.4	8.5	—	12.9	—	10.3	9.0
5. その他	4.8	14.7	9.3	17.6	3.0	4.3	11.9	—	3.2	4.3	5.1	6.9
回答者数	62	34	54	34	101	47	59	24	31	23	39	508

Q10: 受講科目全体の平均で、授業の内容は理解できていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼできている	12.9	2.9	5.6	2.9	7.9	2.1	3.4	16.7	6.5	4.3	7.7	6.7
2. まあまあできている	64.5	60.0	46.3	38.2	64.4	51.1	67.8	62.5	74.2	69.6	71.8	60.9
3. 多少困難である	19.4	37.1	42.6	41.2	20.8	40.4	25.4	20.8	9.7	26.1	20.5	27.3
4. ほとんどできていない	1.6	—	3.7	17.6	4.0	2.1	3.4	—	9.7	—	—	3.7
5. 特に理解困難な科目があった	1.6	—	1.9	—	3.0	4.3	—	—	—	—	—	1.4
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

※ 5は自由記述(特に理解が難しかった科目名)



Q11:〈Q10で3, 4と回答した人へ〉その理由は何だと思いますか(複数回答可)

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 受講生が多すぎる	7.7	—	8.3	10.5	12.5	20.0	—	20.0	—	—	—	8.5
2. 授業内容が高度すぎる	61.5	76.9	58.3	63.2	62.5	65.0	68.8	40.0	100.0	66.7	75.0	65.3
3. 教授方法, 指導助言の不足	46.2	38.5	79.2	73.7	66.7	50.0	43.8	20.0	—	—	37.5	52.9
4. 他の受講生の態度	7.7	—	16.7	10.5	8.3	15.0	6.3	20.0	—	—	12.5	9.8
5. その他	23.1	7.7	8.3	15.8	8.3	—	6.3	—	20.0	33.3	—	9.8
回答者数	13	13	24	19	24	20	16	5	5	6	8	153

※ 5は自由記述

【講義について】

授業への出席率は、全く欠席をしていない13.6%を含めて、全体で92%の学生が「80%以上」出席しており、かなり良好である。この数値は、昨年度より(87.4%)上昇している。カリキュラムや時間割に関して、約半数の学生は特に問題を感じていないが、履修したい科目が選択できないと回答する学生も相当数おり、時間割の編成について改善を求める声も自由記述で多く見られた。引き続き検討を要する課題といえよう。授業の内容の理解度では、「ほぼできている」学生と「まあまあできている」学生とを合わせると67.6%となり、昨年度とほぼ同様の割合を維持している。「多少困難である」「ほとんどできていない」と回答した学生が、その主な理由として、「授業内容が高度すぎる」(65.3% : 昨年度 51.6%)、「教授方法や教員の指導助言の不足」(52.9% : 昨年度 38.4%)を挙げているのも、昨年度と同様である。ただし、その割合は、昨年度に比べるとやや増加している。授業内容や教授方法に、一層の工夫が求められている。

Q12: 授業や大学の行事, 学生生活上の情報は何から得ていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 学内の掲示板	54.8	57.1	40.7	73.5	72.3	83.0	74.6	62.5	74.2	69.6	71.8	66.6
2. 大学のホームページ	—	—	1.9	2.9	3.0	—	—	—	—	—	—	1.0
3. 教員	—	2.9	1.9	—	1.0	—	1.7	8.3	—	—	—	1.2
4. 先輩・友人	43.5	40.0	53.7	23.5	24.8	14.9	23.7	29.2	25.8	30.4	28.2	30.8
5. その他	1.6	—	1.9	—	—	2.1	—	—	—	—	—	0.6
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

* 複数回答 生命1

Q13: オフィスアワーを利用したことがありますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 複数回利用した	14.5	25.7	5.6	2.9	16.8	14.9	5.1	8.3	9.7	8.7	7.7	11.6
2. 1回利用した	12.9	8.6	16.7	5.9	12.9	12.8	3.4	4.2	3.2	13.0	7.7	10.0
3. 利用しなかった	72.6	65.7	77.8	91.2	70.3	72.3	91.5	87.5	87.1	78.3	84.6	78.4
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

【大学生生活の情報】

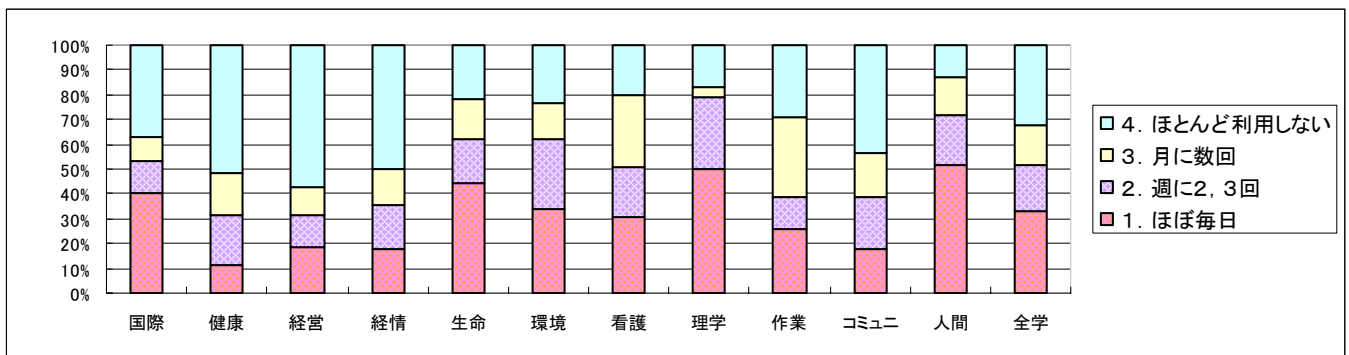
大学生生活に関する情報は、7割弱の学生が学内の掲示板から得ている。庄原・三原キャンパスでは、その割合が高く、広島キャンパス

では、「学内の掲示板」と「先輩・友人」とが拮抗している。大学のホームページから、例えば災害時の休講情報等の必要な情報が得られないので、利用者は少ない。昨年度来、自由記述欄でも、この事に関する要望は強い。携帯電話からのアクセス等、一層の利便性を考慮したホームページやWebサイト開設の早期実現を期待したい。

また、オフィスアワーの利用者は、全2年生の約2割であり、その数値は3年生でも大差ない。オフィスアワーという意識もなく教員の研究室を訪ねているケースも多々あるが、教員との接触の希薄さを表している可能性がある。

Q14:学内食堂はどの程度利用していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼ毎日	40.3	11.4	18.5	17.6	44.0	34.0	30.5	50.0	25.8	17.4	51.3	32.9
2. 週に2, 3回	12.9	20.0	13.0	17.6	18.0	27.7	20.3	29.2	12.9	21.7	20.5	18.7
3. 月に数回	9.7	17.1	11.1	14.7	16.0	14.9	28.8	4.2	32.3	17.4	15.4	16.5
4. ほとんど利用しない	37.1	51.4	57.4	50.0	22.0	23.4	20.3	16.7	29.0	43.5	12.8	31.9
回答者数	62	35	54	34	100	47	59	24	31	23	39	508



Q15:〈ほとんど利用しない人へ〉あなたが学内食堂を利用しない理由は何ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 価格に不満がある	30.4	11.1	9.7	23.5	36.4	45.5	33.3	50.0	33.3	—	—	23.5
2. 味・メニューに不満がある	30.4	44.4	64.5	17.6	4.5	9.1	16.7	—	11.1	10.0	20.0	27.8
3. 利用したい時に混んでいる	8.7	11.1	3.2	17.6	9.1	27.3	—	—	—	50.0	20.0	11.7
4. パン等で手軽に済ませる	8.7	22.2	9.7	11.8	22.7	9.1	—	—	22.2	10.0	—	12.3
5. その他	26.1	16.7	12.9	29.4	31.8	9.1	50.0	50.0	33.3	30.0	60.0	26.5
回答者数	23	18	31	17	22	11	12	4	9	10	5	162

* 複数回答 国際1・健康1・生命1

Q16:あなたが食堂を利用しない時、主に学内のどこで食事をとっていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 空いている講義室・自習室	19.7	34.3	35.2	35.3	35.7	20.5	60.3	43.5	38.7	95.7	60.5	40.3
2. 学生ラウンジ	34.4	40.0	38.9	23.5	6.1	11.4	3.5	13.0	22.6	—	13.2	18.4
3. 各階の憩いのスペース	11.5	11.4	9.3	11.8	20.4	31.8	29.3	13.0	29.0	4.3	5.3	17.2
4. サークル部室	14.8	—	3.7	5.9	1.0	—	—	—	—	—	—	2.8
5. その他	19.7	14.3	13.0	23.5	36.7	36.4	6.9	30.4	12.9	—	21.1	21.4
回答者数	61	35	54	34	98	44	58	23	31	23	38	499

* 複数回答 作業1

Q17:あなたは授業がない時、主に学内のどこで過ごしていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 空いている講義室・自習室	8.1	8.6	9.3	14.7	5.9	17.0	10.2	16.7	35.5	52.2	10.3	13.6
2. 図書館	50.0	51.4	27.8	41.2	52.5	21.3	40.7	20.8	48.4	13.0	35.9	39.7
3. 食堂	22.6	31.4	42.6	20.6	14.9	25.5	40.7	50.0	6.5	26.1	46.2	28.3
4. サークル部室	3.2	2.9	1.9	2.9	6.9	—	3.4	—	—	—	—	2.8
5. その他	17.7	5.7	18.5	20.6	19.8	36.2	5.1	12.5	9.7	8.7	7.7	15.9
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

* 複数回答 国際1

Q18:学内の図書館をどの程度利用していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼ毎日	8.1	11.4	5.6	11.8	6.9	6.4	5.1	—	6.5	—	5.1	6.5
2. 週に2, 3回程度	41.9	37.1	24.1	29.4	35.6	21.3	37.3	37.5	38.7	43.5	35.9	34.4
3. 1ヶ月に数回程度	38.7	45.7	44.4	32.4	34.7	40.4	44.1	50.0	51.6	52.2	51.3	42.2
4. 年に数回程度	8.1	5.7	16.7	17.6	13.9	21.3	8.5	8.3	3.2	4.3	7.7	11.4
5. ほとんど利用しない	3.2	—	9.3	8.8	8.9	10.6	5.1	4.2	—	—	—	5.5
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509

【学内施設の利用】

学内食堂をほとんど利用しない学生は、全学で 31.9%おり、この数値は、昨年度とあまり変わらない (29.9%)。学内食堂を使う習慣のない学生が、一定数いるということであろう。授業がない時は、図書館・食堂で過ごすことが多いようであるが、三原キャンパスでは、空いている講義室で過ごす学生が他キャンパスに比して多い。学術情報センター図書館の利用頻度は、「1ヶ月に数回程度」が最も多く (42.2%)、ついで「週に2, 3回程度」(34.4%) であるが、昨年度に比して、「ほとんど利用しない」学生が減少している (昨年度 10.0%)。ただし、「新入生意識調査」時には、この学年は、「週に2～3回」利用が 48.9%、「ほぼ毎日」利用が 7.5%で、「1ヶ月に数回」利用が 29.7%であったので、半年のうちに図書館の利用頻度はやや落ちているといえる。

Q19:あなたはボランティア活動に参加したことがありますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 入学以前も入学以後もある	3.3	8.6	1.9	2.9	11.0	17.0	19.3	33.3	22.6	21.7	39.5	14.3
2. 入学以前のみある	26.7	25.7	34.0	29.4	38.0	25.5	29.8	29.2	32.3	17.4	7.9	28.7
3. 入学後にある	10.0	11.4	5.7	2.9	6.0	6.4	7.0	25.0	16.1	21.7	39.5	11.6
4. 参加したことはない	60.0	54.3	58.5	64.7	45.0	51.1	43.9	12.5	29.0	39.1	13.2	45.4
回答者数	60	35	53	34	100	47	57	24	31	23	38	502

Q20:(ボランティア活動に参加した人へ)主にどのような内容の活動ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 被災地及び被災者の救援活動	8.3	—	—	18.2	7.3	4.3	—	—	—	—	3.0	3.8
2. スポーツや文化活動の支援等	16.7	12.5	9.1	9.1	25.5	8.7	—	20.0	19.0	—	9.1	13.6
3. 地域のコミュニティー活動	25.0	37.5	63.6	45.5	41.8	69.6	88.5	60.0	61.9	50.0	39.4	52.1
4. 老人・障害者の付添・介護等	29.2	31.3	13.6	9.1	18.2	17.4	11.6	20.0	14.3	50.0	45.5	23.4
5. その他	25.0	6.3	13.6	18.2	7.3	—	—	5.0	4.8	—	3.0	7.2
回答者数	24	16	22	11	55	23	26	20	21	14	33	265

* 複数回答 国際1・理学1 ※ 5は自由記述

Q21:〈ボランティア活動に参加した人へ〉ボランティア活動に従事した回数ほどの程度でしたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 週に3回以上	—	—	—	9.1	1.8	—	—	5.0	—	—	—	1.2
2. 週に1, 2回	16.7	7.1	—	—	5.5	—	—	5.0	—	—	6.1	4.2
3. 月に1, 2回程度	12.5	28.6	9.1	18.2	7.3	17.4	19.2	15.0	10.0	14.3	36.4	16.4
4. 年に数回程度	70.8	64.3	90.9	72.7	85.5	82.6	80.8	75.0	90.0	85.7	57.6	78.2
回答者数	24	14	22	11	55	23	26	20	20	14	33	262

Q22:あなたは機会があればボランティア活動をしてみたいと思いますか

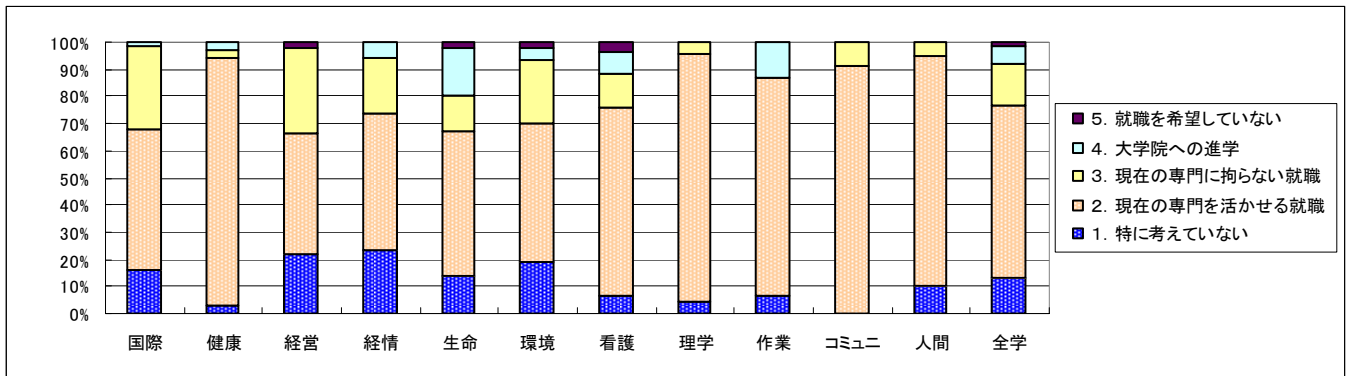
回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ぜひやってみたい	24.2	17.1	13.2	8.8	16.8	17.4	10.2	37.5	29.0	40.9	50.0	21.4
2. 内容によってはやってみたい	53.2	57.1	52.8	44.1	50.5	58.7	72.9	54.2	51.6	50.0	50.0	54.7
3. 仲間と一緒にやってみたい	9.7	25.7	20.8	8.8	21.8	17.4	13.6	8.3	16.1	9.1	—	15.0
4. 参加する気持ちはない	12.9	—	13.2	38.2	10.9	6.5	3.4	—	3.2	—	—	8.9
回答者数	62	35	53	34	101	46	59	24	31	22	38	505

【ボランティア活動】

ボランティア活動への参加の経験は、半数以上の学生が有しているが、数値的には昨年度よりやや減少している(昨年度 59.6%→54.6%, 実数で30人)。

Q23:現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 特に考えていない	16.1	2.9	22.2	23.5	13.9	19.1	6.8	4.2	6.5	—	10.3	12.8
2. 現在の専門を活かせる就職	51.6	91.4	44.4	50.0	53.5	51.1	69.5	91.7	80.6	91.3	84.6	63.9
3. 現在の専門に拘らない就職	30.6	2.9	31.5	20.6	12.9	23.4	11.9	4.2	—	8.7	5.1	15.7
4. 大学院への進学	1.6	2.9	—	5.9	17.8	4.3	8.5	—	12.9	—	—	6.5
5. 就職を希望していない	—	—	1.9	—	2.0	2.1	3.4	—	—	—	—	1.2
回答者数	62	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	509



【将来の進路】

学科により数値にばらつきはあるものの、いずれの学科でも、「現在の専門を活かせる就職」を希望する学生が最も高い割合(50%~91.7%)を示している。1年次前期と比べると、現在の専門に拘らなくてもよいと考える学生の数がやや増加している(新入生意識調査 9.3%/528人)。

大学院への進学を考える学生の比率は、昨年度調査と同様に1年経過すると減少する傾向がある(新入生意識調査時 10.6%)。

Q24:あなたはサークル活動に参加していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 文化系サークルに参加	43.5	8.6	31.5	17.6	14.1	12.8	22.0	4.2	32.3	60.9	23.1	23.7
2. 体育系サークルに参加	12.9	57.1	24.1	44.1	52.5	48.9	47.5	75.0	48.4	17.4	35.9	41.4
3. 複数のサークルに参加	4.8	14.3	3.7	2.9	22.2	19.1	16.9	20.8	16.1	17.4	28.2	15.2
4. 以前加入していた	8.1	11.4	14.8	5.9	3.0	—	3.4	—	3.2	4.3	5.1	5.5
5. 加入したことがない	30.6	8.6	25.9	29.4	8.1	19.1	10.2	—	—	—	7.7	14.2
回答者数	62	35	54	34	99	47	59	24	31	23	39	507

Q25:サークル活動に参加した主な動機は何ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 活動内容に興味があった	61.9	38.7	30.0	33.3	48.4	44.7	41.5	58.3	48.4	69.6	44.4	46.7
2. 友人を得るため	16.7	19.4	22.5	25.0	14.3	15.8	20.8	25.0	16.1	4.3	16.7	17.6
3. 趣味・レクリエーションとして	14.3	25.8	32.5	29.2	30.8	26.3	32.1	12.5	25.8	26.1	33.3	27.3
4. 健康増進のため	—	9.7	12.5	12.5	5.5	7.9	—	4.2	3.2	—	5.6	5.3
5. その他	7.1	6.5	2.5	—	3.3	7.9	5.7	—	6.5	—	—	3.9
回答者数	42	31	40	24	91	38	53	24	31	23	36	433

* 複数回答 生命2・環境1

Q26:サークル活動と学業の関係はどうか

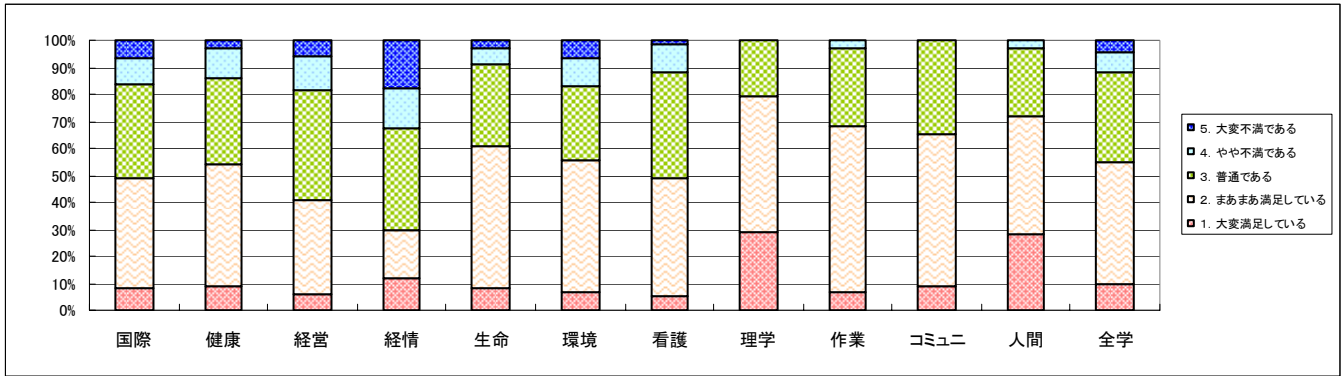
回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 学業にプラスになっている	18.2	9.1	7.3	12.0	13.2	25.0	7.5	16.7	3.2	30.4	33.3	15.2
2. 学業にはほとんど影響がない	65.9	81.8	73.2	72.0	73.6	60.0	79.2	83.3	87.1	60.9	66.7	73.0
3. 学業が少し犠牲になっている	13.6	9.1	17.1	8.0	13.2	10.0	11.3	—	9.7	8.7	—	10.2
4. 学業がかなり犠牲になっている	2.3	—	2.4	8.0	—	5.0	1.9	—	—	—	—	15.9
回答者数	44	33	41	25	91	40	53	24	31	23	36	441

Q27:課外活動施設に満足していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 大変満足している	3.6	—	—	12.5	2.0	6.5	3.4	33.3	—	4.3	15.4	5.6
2. 満足している	8.9	31.4	1.9	3.0	19.8	13.0	20.3	16.7	41.9	43.5	38.5	19.6
3. どちらでもない	75.0	51.4	66.0	56.3	57.4	65.2	66.1	37.5	54.8	52.2	38.5	58.7
4. やや不満である	7.1	11.4	13.2	9.4	10.9	8.7	6.8	8.3	3.2	—	7.7	8.6
5. 大変不満である	5.4	5.7	18.9	18.8	9.9	6.5	3.4	4.2	—	—	—	7.4
回答者数	56	35	53	32	101	46	59	24	31	23	39	499

Q28:あなたは現在の大学生活に満足していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 大変満足している	8.2	8.6	5.6	11.8	7.9	6.4	5.1	29.2	6.5	8.7	28.2	10.0
2. まあまあ満足している	41.0	45.7	35.2	17.6	52.5	48.9	44.1	50.0	61.3	56.5	43.6	45.1
3. 普通である	34.4	31.4	40.7	38.2	30.7	27.7	39.0	20.8	29.0	34.8	25.6	32.7
4. やや不満である	9.8	11.4	13.0	14.7	5.9	10.6	10.2	—	3.2	—	2.6	8.1
5. 大変不満である	6.6	2.9	5.6	17.6	3.0	6.4	1.7	—	—	—	—	4.1
回答者数	61	35	54	34	101	47	59	24	31	23	39	508



Q29: Q28の回答のように考える理由は何ですか(複数回答可)

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 授業内容	60.0	35.3	40.7	55.9	44.4	39.1	43.9	41.7	36.7	60.9	47.2	45.9
2. 友人との人間関係 等	75.0	85.2	70.4	67.6	74.7	65.2	78.9	83.3	83.3	87.0	83.3	76.5
3. 大学の施設・設備・環境	46.7	50.0	46.3	58.8	42.4	43.5	38.6	33.3	36.7	43.5	36.1	43.5
4. 教員との接触	18.3	11.8	16.7	17.6	8.1	15.2	14.0	25.0	16.7	17.4	27.8	15.7
5. その他	3.3	—	3.7	5.9	2.0	8.7	3.5	4.2	3.3	—	2.8	3.4
回答者数	60	34	54	34	99	46	57	24	30	23	36	497

※ 5は自由記述

Q30: 次のことについて特に大学に対する要望や期待がありましたら、回答用シートの裏面に具体的に記述してください

1. 教育課程と教育体制 (授業内容, カリキュラム, 時間割など)
2. 大学の施設・設備 (講義室・自習室・図書館・情報リソース室・食堂・グラウンド・体育館・駐輪場など)
3. その他, 大学生活全般

※ 自由記述の内容は省略

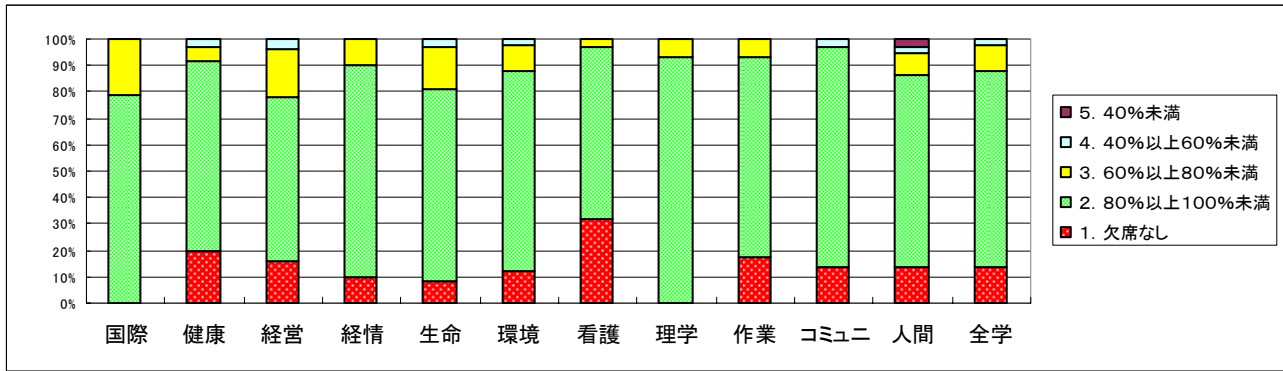
【大学生生活への満足度】

現在の大学生生活に「大変満足している」、「まあまあ満足している」学生は、55.1%おり、「やや不満である」、「大変不満である」学生(12.2%)を大きく上回っている。満足度の高い学生の半数が、その理由として「友人との人間関係 等」(50.7%)を挙げており、次いで「授業内容」(20.5%),「大学の施設・設備・環境」(17.5%)である。一方、大学生生活に不満を持つ学生の理由は、「大学の施設・設備・環境」(33.8%),「授業内容」(29.0%),「友人との人間関係 等」(22.7%)の順で挙げられている。

3年生(2005年度入学生)

Q1: 2年次で受講した全ての科目を平均して、授業にどの程度出席しましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 欠席なし	—	20.0	16.0	9.8	8.3	11.9	31.7	—	17.2	13.3	13.5	13.5
2. 80%以上100%未満	78.9	71.4	62.0	80.5	72.9	76.2	65.1	92.9	75.9	83.3	73.0	74.0
3. 60%以上80%未満	21.1	5.7	18.0	9.8	15.6	9.5	3.2	7.1	6.9	—	8.1	10.4
4. 40%以上60%未満	—	2.9	4.0	—	3.1	2.4	—	—	—	3.3	2.7	1.8
5. 40%未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7	0.2
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489



Q2:カリキュラムや時間割についてどう感じていますか

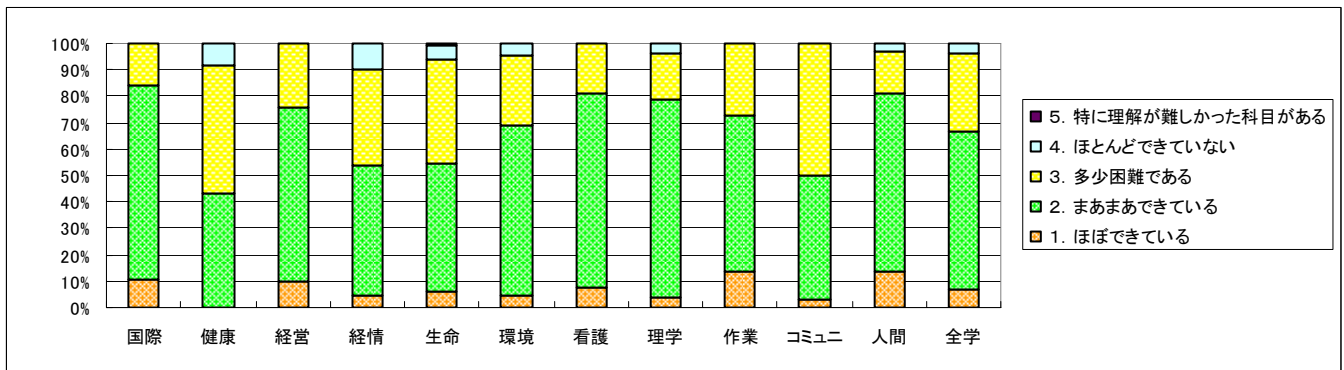
回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 特に不満はない	13.2	26.5	44.0	19.5	41.1	50.0	50.0	82.1	86.2	83.3	59.5	47.3
2. 履修したい科目が選択できない	65.8	20.6	24.0	43.9	46.3	33.3	25.8	7.1	13.8	13.3	27.0	32.1
3. カリキュラム編成が非系統的	10.5	29.4	18.0	26.8	7.4	9.5	22.6	7.1	—	3.3	13.5	13.8
4. 何を履修すればよいかわからない	5.3	2.9	10.0	9.8	3.2	2.4	—	—	—	—	—	3.3
5. その他	5.3	20.6	4.0	2.4	2.1	4.8	1.6	3.6	—	—	—	3.7
回答者数	38	34	50	41	95	42	62	28	29	30	37	486

* 複数回答 経情1

Q3:2年次で受講したすべての科目を平均して、授業の内容は理解できていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼできている	10.5	—	10.0	4.9	6.3	4.8	7.9	3.6	13.8	3.3	13.5	7.2
2. まあまあできている	73.7	42.9	66.0	48.8	47.9	64.3	73.0	75.0	58.6	46.7	67.6	59.7
3. 多少困難である	15.8	48.6	24.0	36.6	39.6	26.2	19.0	17.9	27.6	50.0	16.2	29.7
4. ほとんどできていない	—	8.6	—	9.8	5.2	4.8	—	3.6	—	—	2.7	3.3
5. 特に理解が難しかった科目があった	—	—	—	—	1.0	—	—	—	—	—	—	0.2
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

※ 5は自由記述(特に理解が難しかった科目名)



Q4:〈Q3で3, 4と回答した人へ〉その理由は何だと思いますか(複数回答可)

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 受講生の数が多すぎる	50.0	—	—	21.1	38.1	7.7	—	—	—	13.3	16.7	17.2
2. 授業内容が高度すぎる	83.3	72.2	58.3	52.6	64.3	84.6	58.3	83.3	87.5	73.3	50.0	67.6
3. 教授方法、指導助言の不足	—	33.3	50.0	57.9	52.4	69.2	66.7	16.7	12.5	40.0	33.3	45.9
4. 他の受講生の態度	16.7	—	16.7	15.8	19.0	7.7	25.0	—	12.5	13.3	16.7	14.0
5. その他	16.7	33.3	8.3	10.5	9.5	—	—	16.7	—	6.7	16.7	10.8
回答者数	6	18	12	19	42	13	12	6	8	15	6	157

※ 5は自由記述

【講義について】

授業への出席率は、「欠席なし」と「80%以上」出席とを合わせて87.5%で、前年度の数値(87.4%)を保っているが、「欠席なし」の学生が増えていること(7.8%→13.5%)、「40%未満」の学生が減少していること(実数5名→1名)が特記できよう。カリキュラムや時間割について「特に不満はない」と回答する学生は5割弱で、前年度(53.2%)とほぼ同様であり、「履修したい科目が選択できない」と感じている学生が多いことも変わらないが、数値がやや高くなっている(27.3%→32.1%)。数値が大きく増加しているのは、国際文化学科(55.0%→65.8%)、生命科学科(15.1%→46.3%)、環境科学科(15.4%→33.3%)、人間福祉学科(17.1%→27.0%)である。自由記述でも、必修と同じコマに選択したい科目が入っていて取れない、再履修が困難であるなどと訴える学生がいるので、時間割の編成については、必修科目の配置など、より一層細かな配慮が必要であろう。

授業の理解度は前年度とほぼ同様の数値を示しており、「ほぼできている」、「まあまあできている」と回答した学生は、66.9%いる。「多少困難である」、「ほとんどできていない」と回答した学生が、その理由として挙げる主なものは、「授業内容が高度すぎる」(67.6%：前年度 51.6%)と「教授方法または教員の指導助言不足」(45.6%：前年度 38.4%)であり、いずれの項目も2年次の時より数値が上昇している。学年進行とともに授業内容はより高度となってゆくはずであるが、それに適応できない学生に対してどのような学習支援を行ってゆけばよいのか、個々の授業における教授方法の工夫とともに、それとは別の方策を模索する必要も生じていると思われる。

Q5:授業や大学の行事、学生生活上の情報は主に何から得ていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 学内の掲示板	86.8	48.6	58.0	41.5	77.1	66.7	69.8	35.7	62.1	63.3	75.7	64.8
2. 大学のホームページ	—	—	—	2.4	1.0	2.4	—	—	—	—	—	0.6
3. 教員	—	—	4.0	4.9	1.0	—	1.6	—	—	3.3	—	1.4
4. 先輩・友人	13.2	51.4	38.0	46.3	22.9	31.0	28.6	64.3	37.9	33.3	24.3	33.1
5. その他	—	—	—	4.9	—	—	—	—	—	—	—	0.4
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

* 複数回答 生命2

Q6:学内食堂ほどの程度利用していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼ毎日	34.2	11.4	6.0	4.9	53.1	47.6	20.6	39.3	69.0	16.7	48.6	32.7
2. 週に2, 3回	18.4	5.7	16.0	12.2	22.9	26.2	15.9	14.3	6.9	20.0	8.1	16.4
3. 月に数回	15.8	28.6	18.0	19.5	10.4	9.5	27.0	10.7	3.4	20.0	8.1	15.7
4. ほとんど利用しない	31.6	54.3	60.0	63.4	13.5	16.7	36.5	35.7	20.7	43.3	35.1	35.2
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

Q7:〈ほとんど利用しない人へ〉あなたが学内食堂を利用しない理由は何ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 価格に不満がある	16.7	5.3	23.3	30.8	41.7	57.1	26.1	30.0	33.3	15.4	—	23.4
2. 味・メニューに不満がある	25.0	57.9	60.0	50.0	—	—	34.8	40.0	16.7	15.4	15.4	36.3
3. 利用したい時に混んでいる	25.0	10.5	23.3	23.1	16.7	14.3	4.3	10.0	—	15.4	7.7	15.2
4. パン等で手軽に済ませる	8.3	10.5	13.3	3.8	25.0	14.3	21.7	20.0	16.7	15.4	30.8	15.2
5. その他	25.0	15.8	13.3	3.8	16.7	14.3	17.4	—	33.3	38.5	46.2	18.1
回答者数	12	19	30	26	12	7	23	10	6	13	13	171

* 複数回答 経営10・経情3・看護1

Q8:あなたが食堂を利用しない時、主に学内のどこで食事をとっていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 空いている講義室・自習室	40.5	74.3	38.8	53.7	38.5	29.3	74.2	78.6	63.0	85.7	86.1	57.2
2. 学生ラウンジ	13.5	2.9	22.4	9.8	7.3	19.5	9.7	—	3.7	10.7	2.8	9.9
3. 各階の憩いのスペース	13.5	—	16.3	—	13.5	14.6	4.8	3.6	—	—	—	7.6
4. サークル部室	18.9	8.6	4.1	9.8	—	2.4	—	—	3.7	—	—	3.8
5. その他	13.5	14.3	18.4	26.8	37.5	34.1	11.3	7.1	29.6	3.6	11.1	21.5
回答者数	37	35	49	41	96	41	62	28	27	28	36	474

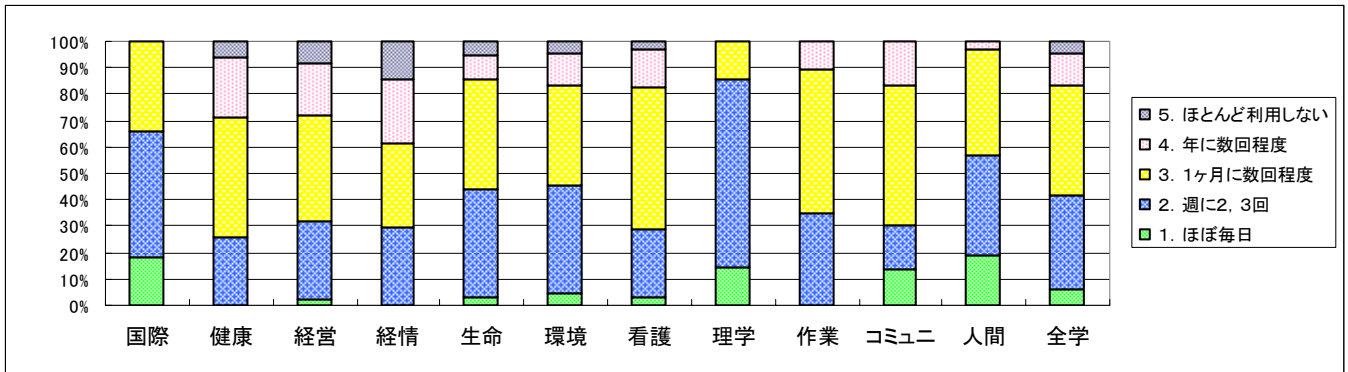
Q9:あなたは授業がない時、主に学内のどこで過ごしていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 空いている講義室・自習室	7.9	20.0	12.0	14.6	4.2	7.1	17.5	17.9	6.9	63.3	21.6	15.1
2. 図書館	63.2	28.6	32.0	31.7	38.5	38.1	17.5	78.6	55.2	20.0	51.4	38.9
3. 食堂	21.1	11.4	22.0	22.0	30.2	21.4	49.2	—	10.3	10.0	21.6	23.5
4. サークル部室	7.9	17.1	12.0	2.4	3.1	2.4	—	—	3.4	—	—	4.3
5. その他	—	22.9	24.0	29.3	26.0	31.0	15.9	3.6	24.1	6.7	5.4	18.8
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

* 複数回答 経営1・生命2

Q10:学内の図書館をどの程度利用していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. ほぼ毎日	18.4	—	2.0	—	3.1	4.8	3.2	14.3	—	13.3	18.9	6.1
2. 週に2, 3回	47.4	25.7	30.0	29.3	40.6	40.5	25.4	71.4	34.5	16.7	37.8	35.8
3. 1ヶ月に数回程度	34.2	45.7	40.0	31.7	41.7	38.1	54.0	14.3	55.2	53.3	40.5	41.5
4. 年に数回程度	—	22.9	20.0	24.4	9.4	11.9	14.3	—	10.3	16.7	2.7	12.3
5. ほとんど利用しない	—	5.7	8.0	14.6	5.2	4.8	3.2	—	—	—	—	4.3
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489



【学内施設の利用】

学内食堂の利用は、「ほぼ毎日利用」している学生と、「ほとんど利用しない」学生との割合が拮抗しているが、庄原キャンパスで「ほぼ毎日」、「週に2, 3回」利用の学生の割合が65.3%と高いのは、やはり立地条件によるもの大きいと思われる。当然ながら、2年生も同様の傾向である。それだけに、自由記述でも、庄原キャンパスでは食堂の改善に対する要望が強い。授業がない時の大学内での居場所は、図書館と食堂が多く、学年・学科を越えて同様の傾向がある（コミュニケーション障害学科3年生のみ「空いている講義室・自習室」と回答した割合が高い）。図書館の利用頻度も昨年度に比べて大きな変化はない。

Q11:あなたは本学入学後にボランティア活動に参加しましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 参加した	21.1	25.7	4.1	9.8	22.1	31.0	19.0	50.0	65.5	46.7	73.0	29.4
2. 参加していない	78.9	74.3	95.9	90.2	77.9	69.0	81.0	50.0	34.5	53.5	27.0	70.6
回答者数	38	35	49	41	95	42	63	28	29	30	37	487

Q12:〈ボランティア活動に参加した人へ〉主にどのような内容の活動ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 被災地及び被災者の救援活動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2. スポーツや文化活動の支援等	25.0	22.2	—	25.0	35.0	46.2	33.3	14.3	5.3	7.1	—	18.4
3. 地域のコミュニティー活動	12.5	33.3	—	75.0	60.0	38.5	58.3	64.3	47.4	57.1	59.3	51.8
4. 老人・障害者の付添・介護等	12.5	—	—	—	5.0	7.7	8.3	14.3	10.5	35.7	37.0	16.3
5. その他	50.0	44.4	100.0	—	—	7.7	—	7.1	36.8	7.1	3.7	14.2
回答者数	8	9	1	4	20	13	12	14	19	14	27	141

* 複数回答 コミュニ1 ※ 5は自由記述

Q13:〈ボランティア活動に参加した人へ〉ボランティア活動に従事した回数ほどの程度でしたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 週に3回以上	—	22.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4
2. 週に1, 2回	25.0	—	—	—	10.0	7.7	—	7.1	5.3	7.1	7.4	7.1
3. 月に1, 2回程度	—	11.1	—	25.0	5.0	7.7	8.3	7.1	36.8	42.9	25.9	18.4
4. 年に数回程度	75.0	66.7	100.0	75.0	85.0	84.6	91.7	85.7	57.9	50.0	66.7	73.0
回答者数	8	9	1	4	20	13	12	14	19	14	27	141

【ボランティア活動】

本学入学後ボランティア活動に参加したことのある学生は29.4%で、昨年度(26.8%)よりやや増加している。昨年度の調査では、9割の学生がボランティア活動に関心は持っているの、機会を得られずにいるというのが現状であろう。積極的な情報提供とともに、学生自らが情報収集するなど、具体的な働きかけを起こす気運を高めることも必要と思われる。

Q14:あなたはサークル活動に参加していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 文化系サークルに参加	37.8	37.1	25.0	12.2	13.7	14.3	21.0	3.6	13.8	30.0	27.0	20.7
2. 体育系サークルに参加	13.5	42.9	22.9	41.5	43.2	42.9	29.0	64.3	51.7	30.0	18.9	36.0
3. 複数のサークルに参加	8.1	14.3	4.2	12.2	26.3	19.0	9.7	10.7	17.2	13.3	13.5	14.7
4. 以前参加していた	13.5	—	14.6	7.3	10.5	7.1	24.2	14.3	10.3	13.3	5.4	11.6
5. 参加したことがない	27.0	5.7	33.3	26.8	6.3	16.7	16.1	7.1	6.9	13.3	35.1	17.1
回答者数	37	35	48	41	95	42	62	28	29	30	37	484

Q15:サークル活動に参加した主な動機は何ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 活動内容に興味があった	46.2	27.3	40.6	33.3	56.2	51.4	48.0	42.3	55.6	42.3	62.5	47.2
2. 友人を得るため	19.2	30.3	6.3	20.0	11.2	14.3	16.0	15.4	—	15.4	12.5	14.3
3. 趣味・レクリエーションとして	30.8	39.4	28.1	36.7	30.3	20.0	32.0	34.6	29.6	34.6	20.8	30.7
4. 健康増進のため	—	—	15.6	10.0	3.4	8.6	—	7.7	14.8	7.7	—	5.5
5. その他	3.8	3.0	9.4	—	1.1	5.7	6.0	—	—	—	4.2	3.0
回答者数	26	33	32	30	89	35	50	26	27	26	24	398

* 複数回答 生命2・看護1

Q16:課外活動施設に満足していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 大変満足している	5.7	5.7	2.1	7.5	5.3	7.3	6.5	3.7	—	—	5.7	4.8
2. 満足している	8.6	31.4	6.4	7.5	19.1	22.0	14.5	33.3	34.5	16.7	8.6	17.5
3. どちらでもない	68.6	57.1	61.7	55.0	47.9	48.8	62.9	40.7	48.3	63.3	74.3	56.6
4. やや不満である	14.3	5.7	8.5	12.5	19.1	14.6	14.5	7.4	17.2	20.0	8.6	13.7
5. 大変不満である	2.9	—	21.3	17.5	8.5	7.3	1.6	14.8	—	—	2.9	7.4
回答者数	35	35	47	40	94	41	62	27	29	30	35	475

Q17:アルバイトの実施状況

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 定期的に毎月	71.1	88.6	68.0	70.7	66.7	61.9	76.2	85.7	75.9	50.0	59.5	69.9
2. 不定期的に毎月	13.2	2.9	6.0	9.8	8.3	9.5	11.1	—	6.9	10.0	8.1	8.2
3. 必要に応じて短期間	7.9	2.9	18.0	9.8	11.5	14.3	9.5	10.7	—	26.7	10.8	11.2
4. 休業期間中にのみ	5.3	2.9	2.0	4.9	6.3	2.4	1.6	3.6	10.3	3.3	5.4	4.3
5. しなかった	2.6	2.9	6.0	4.9	7.3	11.9	1.6	—	6.9	10.0	16.2	6.3
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

Q18:〈アルバイトをした人へ〉アルバイトで得た収入は主に何に充てましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 生活費	13.5	23.5	37.0	23.1	42.0	56.8	27.4	35.7	37.0	18.5	29.0	32.5
2. 勉学費用	5.4	2.9	4.3	15.4	2.2	—	4.8	—	—	7.4	—	3.0
3. 旅費・趣味等の遊興費	78.4	67.6	52.2	56.4	50.0	40.5	62.9	60.7	59.3	77.8	64.5	59.2
4. その他	2.7	5.9	8.7	5.1	8.0	2.7	4.8	3.6	3.7	—	6.5	5.3
回答者数	37	34	46	39	88	37	62	28	27	27	31	456

* 複数回答 経営1・生命2・コミュニ1

【サークル活動・アルバイト】

サークル活動への加入あるいは加入の動機の数値に変動はない。アルバイトの経験値は、2年生の時とほとんど変わらないが、「定期的に毎月」行う学生が増えている（前年度 54.5%→69.9%）。

Q19:あなたは自分の健康について悩みや不安がある時、誰に相談しますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 家族	71.1	54.3	52.0	65.9	45.8	35.7	41.3	39.3	51.7	56.7	64.9	51.3
2. 先輩・友人	21.1	42.9	32.0	24.4	40.6	47.6	50.8	50.0	27.6	33.3	29.7	37.4
3. 教員（チューター等）	—	—	2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2
4. 保健室・学生相談室	—	—	—	—	4.2	4.8	3.2	3.6	3.4	—	—	2.0
5. 医療機関	—	2.9	4.0	4.9	6.3	9.5	—	7.1	6.9	6.7	2.7	4.5
6. その他	7.9	—	10.0	4.9	6.3	2.4	4.8	—	10.3	3.3	2.7	5.1
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

* 複数回答 生命3

Q20:履修登録・諸手続きなど大学生活全般についてわからないことがあった時、誰に相談しましたか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 教員 (チューター等)	23.7	11.4	12.0	17.1	2.1	11.9	4.8	7.1	10.3	6.7	45.9	12.3
2. 先輩・友人	63.2	68.6	66.0	65.9	71.9	64.3	81.0	78.6	82.8	93.3	48.6	71.0
3. 教学課	10.5	14.3	18.0	17.1	24.0	19.0	12.7	14.3	3.4	—	2.7	14.3
4. その他	2.6	5.7	4.0	—	4.2	4.8	1.6	—	3.4	—	2.7	2.9
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489

* 複数回答 生命2

Q21:オフィスアワーを利用したことがありますか

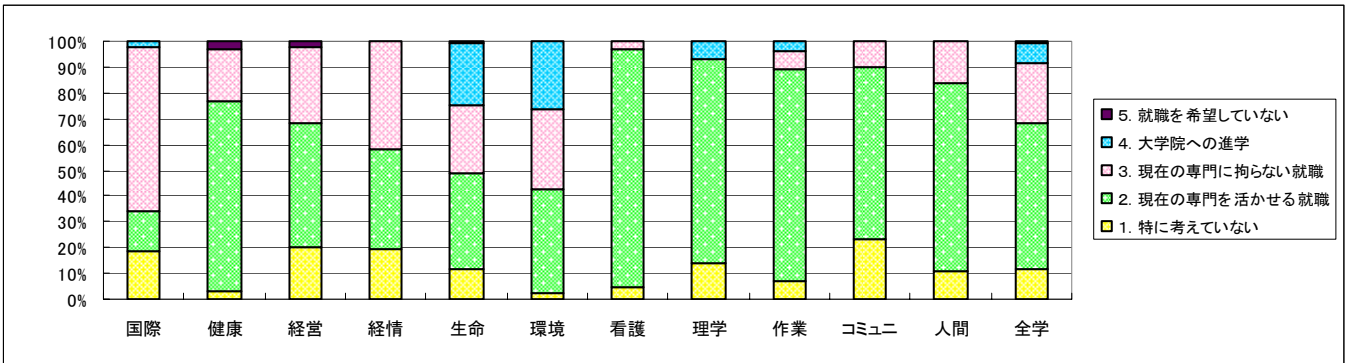
回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 複数回利用した	28.9	8.6	14.0	19.5	28.4	21.4	1.6	14.3	6.9	6.7	16.2	16.4
2. 1回利用した	13.2	5.7	10.0	7.3	7.4	9.5	—	14.3	—	—	2.7	6.4
3. 利用しなかった	57.9	85.7	76.0	73.2	64.2	69.0	98.4	71.4	93.1	93.3	81.1	77.3
回答者数	38	35	50	41	95	42	63	28	29	30	37	488

【相談体制】

自分の健康や大学生活における問題を抱えた時には、家族や先輩・友人に相談することが多い。このことは、大学生活の満足度が高い学生の約半数が、その理由として「友人との人間関係」を挙げる（後述）ことと対応している。大学生活では「先輩・友人」との関係が大きな比重を占めていることが如実に表れている。一方、オフィスアワーの利用頻度が2年生と大差ないことからわかるように、大学の提供する相談体制（チューター制度・学生相談室など）には頼らずに処理する傾向が強い。

Q22:現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 特に考えていない	18.4	2.9	20.0	19.5	11.5	2.4	4.8	14.3	7.1	23.3	10.8	11.9
2. 現在の専門を活かせる就職	15.8	74.3	48.0	39.0	37.5	40.5	92.1	78.6	82.1	66.7	73.0	56.3
3. 現在の専門に拘らない就職	63.2	20.0	30.0	41.5	26.0	31.0	3.2	—	7.1	10.0	16.2	23.4
4. 大学院への進学	2.6	—	—	—	24.0	26.2	—	7.1	3.6	—	—	7.8
5. 就職を希望していない	—	2.9	2.0	—	1.0	—	—	—	—	—	—	0.6
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	28	30	37	488



《 参考 》 前年度の数値

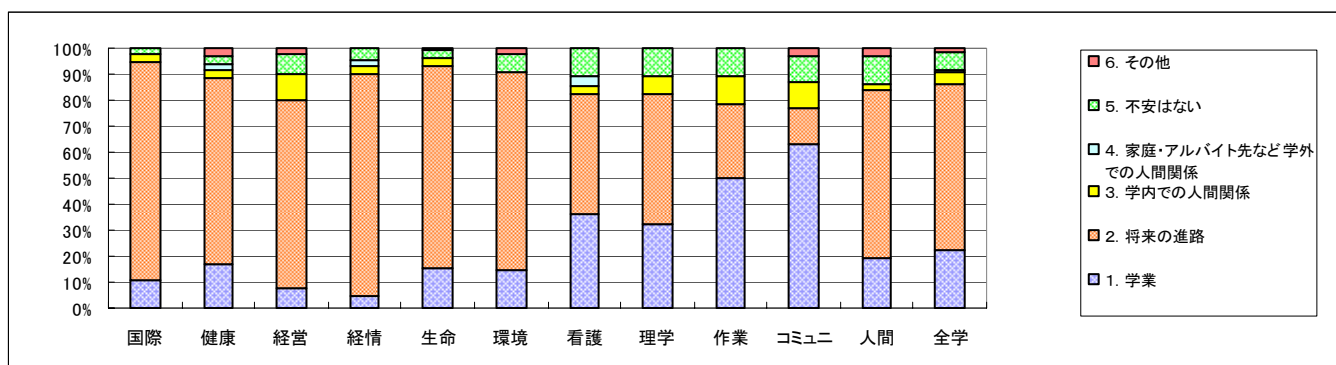
現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 特に考えていない	30.0	5.6	27.5	23.1	12.2	11.3	4.9	3.5	10.3	3.2	4.9	13.4
2. 現在の専門を活かせる就職	33.3	83.3	45.1	30.8	56.1	54.7	91.8	93.1	75.9	90.3	80.5	63.4
3. 現在の専門に拘らない就職	36.7	8.3	27.4	43.6	13.3	22.7	—	3.5	10.3	—	4.9	16.5
4. 大学院への進学	—	—	—	2.5	17.4	9.4	3.3	—	—	—	7.3	5.9
5. 就職を希望していない	—	2.8	—	—	1.0	1.9	—	—	—	—	2.4	0.8
回答者数	60	36	51	39	98	53	61	29	29	31	41	528

Q23: 現在、あなたが最も気がかりなこと、不安を感じていることは何ですか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 学業	10.5	17.1	8.0	4.9	15.6	14.3	36.5	32.1	50.0	63.3	18.9	22.3
2. 将来の進路	84.2	71.4	72.0	85.4	77.1	76.2	46.0	50.0	28.6	13.3	64.9	64.1
3. 学内での人間関係	2.6	2.9	10.0	2.4	3.1	—	3.2	7.1	10.7	10.0	2.7	4.5
4. 学外での人間関係	—	2.9	—	2.4	—	—	3.2	—	—	—	—	0.8
5. 不安はない	2.6	2.9	8.0	4.9	3.1	7.1	11.1	10.7	10.7	10.0	10.8	7.0
6. その他	—	2.9	2.0	—	1.0	2.4	—	—	—	3.3	2.7	1.2
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	28	30	37	488

※ 6は自由記述

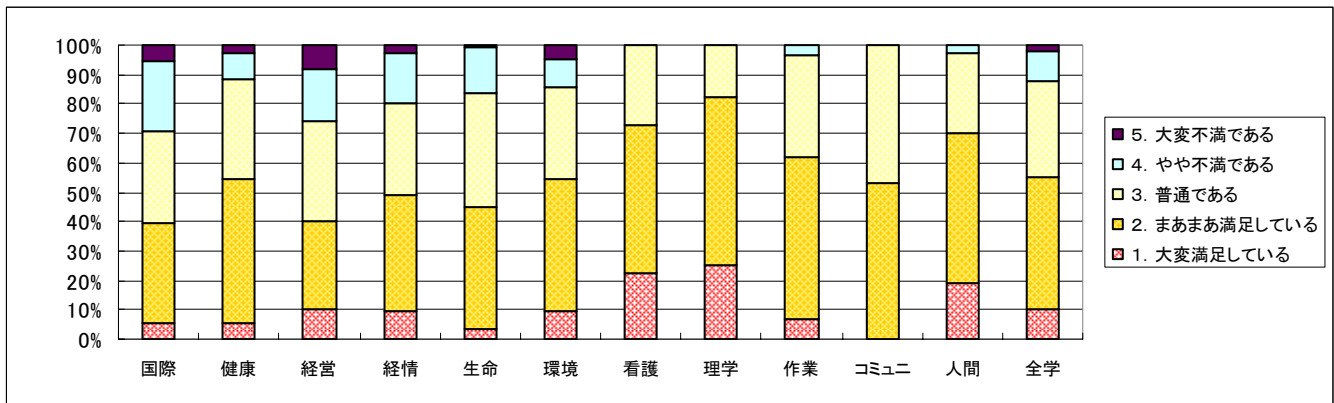


【将来への見通し】

前年度からの数値の変動をみると、卒業後の進路について、漠然としていたものが、各人の中で、やや形として見えてきつつあることがうかがえる。前年度調査で「現在の専門を活かせる就職」に高い割合を示していた保健福祉学部では、引き続き高値を維持している(80.2%)が、他学部では、「現在の専門」に拘らず広く可能性を求めようとする学生の割合が増加した学科もあれば、逆に将来「現在の専門」を活かしたいと考える学生が増えた学科もあるといった様相を呈し、学科毎の傾向が明確な形で現れ始めている。3年次を前にして学生が気にしている事柄にも学部の特性が反映しており、保健福祉学部では、国家試験の受験を意識してか「学業」と回答する学生の割合が高く、他学部では、「将来の進路」の割合が高い。

Q24: あなたは現在の大学生活に満足していますか

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 大変満足している	5.3	5.7	10.0	9.8	3.1	9.5	22.2	25.0	6.9	—	18.9	10.2
2. まあまあ満足している	34.2	48.6	30.0	39.0	41.7	45.2	50.8	57.1	55.2	53.3	51.4	44.8
3. 普通である	31.6	34.3	34.0	31.7	38.5	31.0	27.0	17.9	34.5	46.7	27.0	32.7
4. やや不満である	23.7	8.6	18.0	17.1	15.6	9.5	—	—	3.4	—	2.7	10.0
5. 大変不満である	5.3	2.9	8.0	2.4	1.0	4.8	—	—	—	—	—	2.2
回答者数	38	35	50	41	96	42	63	28	29	30	37	489



Q25: Q24の回答のように考える理由は何ですか(複数回答可)

回答項目	人間文化学部		経営情報学部		生命環境学部		保健福祉学部					全学
	国際	健康	経営	経情	生命	環境	看護	理学	作業	コミュニ	人間	
1. 授業内容	52.6	64.7	30.6	43.9	42.1	47.6	59.0	64.3	60.7	60.0	56.8	50.9
2. 友人との人間関係 等	63.2	67.6	71.4	68.3	60.0	69.0	77.0	82.1	71.4	83.3	73.0	70.3
3. 大学の施設・設備・環境	50.0	17.6	38.8	41.5	46.3	45.2	34.4	35.7	25.0	30.0	29.7	37.8
4. 教員との接触	10.5	14.7	22.4	36.6	14.7	11.9	19.7	25.0	14.3	16.7	24.3	18.9
5. その他	5.3	5.9	6.1	4.9	1.0	2.4	—	—	3.6	3.3	5.4	3.1
回答者数	38	34	49	41	95	42	61	28	28	30	37	481

※ 5は自由記述

Q26: 次のことについて特に大学に対する要望や期待がありましたら、回答用シートの裏面に具体的に記述してください

1. 教育課程と教育体制 (授業内容, カリキュラム, 時間割など)
2. 大学の施設・設備 (講義室・自習室・図書館・情報リソース室・食堂・グラウンド・体育館・駐輪場など)
3. その他, 大学生活全般

※ 自由記述の内容は省略

【大学生生活への満足度】

本学での生活に対して、「大変不満である」、「やや不満である」と感じている学生の割合は、昨年度よりやや減少し(16.3%→12.2%)、「大変満足している」、「まあまあ満足している」学生がやや増えている(52.2%→55.0%)。満足度が比較的高い学生がその理由として挙げるのは、「友人との人間関係 等」(49.8%)、「授業内容」(23.9%)、「大学の施設・設備・環境」(14.5%)、「教員との接触」(11.1%)の順で、逆に満足度の低い学生が挙げるのは、「大学の施設・設備・環境」(40.2%)、「授業内容」(27.4%)、「友人との人間関係 等」(16.2%)、「教員との接触」(10.3%)の順である。前年度と比べると、満足度の高い学生が「友人との人間関係 等」を挙げる数値が減少し(昨年度62.2%)、満足度の低い学生が「大学の施設・設備・環境」を挙げる数値が増加している(昨年度28.7%)。また、「教員との接触」を、よきにつけ悪しきにつけ理由として挙げる割合が増加している(前年度6.5%→18.9%)。教員と接する機会が1年次より増えてきたことを反映しているのであろう。

【本学の学生像】

3キャンパスを統合、開学し3年を経た。完成年度まであと1年を残している現時点では、本学の学生像を正確に描き出すことは困難であろう。少なくとも卒業生を何回か送り出し、彼らの卒業後の意識をも把握する必要があり、それにはあと数年を要する。現段階で、1年生から3年生までの姿を、まことに雑駁に捉えらるとすれば、サークル活動に参加し、アルバイトにも励みながら、授業にはまじめに出席し、ある程度は大学生活に満足して過ごしているといえよう。

ただ、自由記述の中には、大学には何も期待できないと感じている学生の本音も書かれている。敷地の拡大(広大なグラウンド)や移転など、対応の不可能な要望もあるが、できる範囲で学生の意見を取り入れた改善をすすめていくことが、大学の充実・発展に繋がるものと確信している。

☆ …… ☆ T・O・P・I・C・S ☆ …… ☆

- 庄原キャンパス図書館の開館時間が延長されました…。

平成19年7月17日(火)から、庄原キャンパス図書館の開館時間が、9:00～21:30になりました。

- 広島キャンパス食堂が変わります…。

学内食堂の全学的な改善の第1歩として、10月1日(月)から広島キャンパスの食堂が変わり始めました。具体的には、単品メニューの追加・本格的なコーヒーサーバーの設置・1週間の定食メニューの掲示・カレーの日(月1回カレーが半額)の新設などです。また、売店の弁当・サンドイッチ・調理パンの種類と量が増えました。引き続き、改善に取り組みます。

また、この取組は、順次、庄原キャンパス・三原キャンパスでも開始する予定です。

- 休講・教室変更等の情報が…。

携帯電話から確認できるようになりました。